

ご挨拶

愛護会地域福祉推進協議会
会長 佐々木哲也



この度、愛護会地域福祉推進協議会の会長を務めさせていただくことになりました。コロナ禍の最中のため今年度の定期総会を開くことができず、役員会・幹事会で選出いただいたと聞いております。非常時とはいえ、会員の皆様に一度もお会いすることもなくこの様な重責を務めさせていただきますことに恐縮しております。

これまで6年間にわたり、愛護会地域福祉推進協議会の発展にご尽力されてこられました前会長の油井明先生が今年の6月にご逝去されました。油井先生には学校教育、社会教育の様々な場面において多くのご指導を賜りましたことに衷心より感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

これまでは中学校の教員として、また社会教育行政職員として歩んでまいりましたが社会福祉事業との関わりは少なく、社会福祉法人の活動についての知識もほとんどありませんが、毎年のように発生する自然災害や今回のコロナ禍のような非常事態に直面する度に福祉のあり方を考えさせられます。ご自身或いはご家族の力だけではどうすることもできない方々が身近にも大勢おられますし、行政や社会福祉団体の取り組みには限界があることも理解できます。こうした現状を踏まえて愛護会の地域福祉推進協議会は設立され、誰もが躊躇なく支え、支えられることが当たり前の地域作りを目指しているのだと思います。

私にとりまして社会福祉は全く新たな分野であり、0からのスタートになります。皆様からご指導いただきながら与えられました職責について理解を深め、皆様のお役に立つことができますよう努力して参りますのでよろしくお願いいたします。